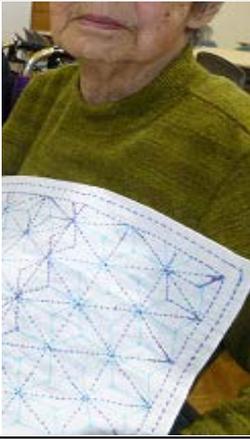


手芸倶楽部新聞

特別養護老人ホーム東かなまち桜園

新年最初の手芸倶楽部は、伊藤機能訓練指導員が参加していた会議が遅れて、まさかの四十分遅れスタート！

居室まで利用者様をお迎えにあがると「遅かったじゃないの」と、ちゃんと手芸倶楽部を待っていてくださった様子。うれしかったです。今回も「刺し子組」と「フラワーアレンジ組」に別れ、さっそく制作にとりかかりました。刺し子組の麻の葉文様もかなり縫いあがりしました。ジグザグ縫いもクリアです！フラワーアレンジは、梅や松等の花材入りで、季節感バッチリのアレンジができあがりしました。



2014年
1月9日号
第3号

発起人・伊藤機能訓練士より

クラブ活動の参加を楽しみにしている方も増えてきました。職員がお手伝いするのは、道具や材料の準備くらいです。皆さん、自分の手先を一生懸命動かし、頭を使って取り組んでいます。



次回は一月二十七日、地域交流室にて十五時より開催予定です。ご家族やボランティアの方の参加も大歓迎です。刺し子に関わらず手芸に興味のある方はぜひ伊藤まで一報ください。



編集後記：Aさんはアレンジメントを居室の鏡の前に、Bさんはユニット玄関に飾って下さいました。造花といえども月に二回、花材を季節の花に入れ替えるので、結構飽きずに楽しめるんですよ。97才の利用者様に「これ造花なんですよ」と、お見せしたら「ええっ！日本の職人はすごいね」と絶賛し、不思議そうに何度も触って確かめていらっやいました。（平戸）